



国際ロータリー第2760地区
クラブ会長・幹事 各位
クラブロータリー奉仕委員長 各位

ガバナーエレクト 酒井 法文
次期地区ロータリー奉仕委員長 長瀬 輝代之
次期地区青少年交換委員長 加藤 謙一

2024-25年度(2024年8月派遣) 国際ロータリー青少年交換プログラム 青少年派遣学生・募集案内について

平素より国際ロータリー青少年交換プログラムに、ご協力頂き感謝致します。
さて、本年度も下記の通り交換プログラムを実行させていただくことになりました。何卒、候補者を選考(面接し、意志確認)の上、ご推薦くださるようお願いいたします。

記

- 2024年8月～2025年8月 1カ年交換 10名程度
(1)派遣(交換)先 北米・南米 1～3名 欧州 8～9名
(2)対象 出発時16歳～18歳(18歳未満)の高校生 男・女
- 派遣先国によっては僅かながら 2024年3月より出発する可能性があります(春派遣)。
- 派遣学生総数は派遣先国合計で10名程度とします。
- 別紙志願書により、派遣(交換)希望国を明記して下記へ申し込んでください。
・推薦者数 1クラブ 2名以内
・申込期限 2023年7月22日(土)までに必着
・送付先 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル3F
国際ロータリー第2760地区 ガバナー事務所 青少年交換委員会 宛
※推薦クラブより書留便にて送付ください。
- 推薦ロータリークラブは、来日学生を同数受け入れることが必須条件となります。
- 派遣国は原則1カ国1名とし、青少年交換委員会が決定して通知します。
青少年交換委員会の要請に基づき1年間の交換派遣を履行できる者を対象とします。
- 2023年5月13日(土) 14時から17時まで事前募集説明会・カルチャーフェアを開催いたします。
交換留学にご興味のある方は是非ご参加ください。場所は名古屋国際センター(名古屋市中村区那古野1-47-1)です。
- 2023年7月30日(土)に選考テストと面接によって派遣候補者の選定を行います。なお面接は保護者同伴で行います。
面接は英語で自己紹介・抱負等を述べてもらいます(約3分程度のスピーチを用意してください)。
選考試験はガバナー事務所(名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル3階)にて、13時開始を予定しています。
- 応募者の資格(下記資格のない生徒は受付いたしません。)
◎日本国籍を有する健康で国際親善大使に相応しい者。
◎出発時の年齢が16歳～18歳(18歳未満)の者。
◎日々の学校生活に積極的に参加し、語学や文化の習得に貪欲で、国際親善大使としての役割を理解・実行できる者。
◎第2760地区(愛知県)の学校に在学する者。
◎学校長の推薦および留学または休学許可を得られる者。
◎親の許可を得られる者。
◎推薦ロータリークラブの会長の承諾を得られる者。
◎中学3年生でも受験資格あり。
◎合格者は出発するまでに1年をかけて地区青少年交換委員会によるオリエンテーション及びその他指定するプログラム(保護者同伴の場合あり)に全出席すること出来る者。

青少年学生派遣について

ロータリー青少年交換学生の目的

当地区は、国際ロータリー青少年交換プログラムに基づき、海外のロータリークラブで選考された学生と、当地区で選考された学生の交換を行っています。交換学生は一定期間、外国のロータリアンの家庭および受け入れロータリーが推薦する家庭にホームステイし、その家庭の一員として過ごしながらか、現地の学校に通います。そしてその国の言語を習得する事により、これらの生活を通じて、風俗・習慣・文化を見聞しながら国際理解と親善を推進します。すなわち、国際理解と善意の国際親善大使を輩出する事にあります。

Rotary Ambassador of Goodwill and International Understanding

当地区では昨年まで、毎年10名前後の青少年を海外へ派遣し、またほぼ同数の受け入れを実施しています。2005-06年度ステンハマー国際ロータリー会長は、『すべての国の高校生がこの青少年交換プログラムに参加すれば、世界のすべての戦争はなくなる』と述べられました。

ロータリー青少年交換学生の概要

(1) 期間と相手国

2760地区では、現在、アメリカ、スイス、フランス、ノルウェー、デンマーク、ハンガリー、フィンランド、ブラジル、チェコ等を対象として、約1カ年交換を実施しており、その他の国へも派遣するよう交渉いたしております。ほとんどの場合は、8月出発し、翌年7月ごろ帰国することになっていますが、特定の国によっては、3月に出発し、翌3月に帰国する(春派遣)場合もあります。

派遣学生の総数は10名程度といたします。

(2) 交換の条件等

- ◎交換学生は、出発時において16歳～18歳(18歳未満)の高校生に限ります。
- ◎定められた期間以上滞在することは許されません(11.5ヶ月)。
- ◎食事と宿舎は受入ロータリークラブにより提供されます。原則として受入ロータリアンの家庭および、ロータリアンが推薦する家庭に入り、通常3～4ヶ月毎にホストファミリーが代わり、相手国の風俗、習慣になじみつつ生活をします。
- ◎交換プログラムですので、派遣学生の家庭は推薦RC『スポンサーRC』から要請のあったときはホストファミリーとして来日学生の受入を承諾してください。
- ◎帰国後1カ年はロータリークラブ及び地区青少年交換委員会が主催する行事に対し出席義務を負います。必ず出席して、後輩学生のサポートをしてください。

(3) 費用等の負担

◎本人(父兄)の負担

- ア. 受け入れロータリークラブまでの往復旅費、傷害・健康保険料及び衣類は本人(父兄)が負担することになっております。
- イ. 持参するお金は原則として、US\$500程度(受け入れ国によって変わります)と、先方から指定された保険の掛金、グループツアーなど
- ウ. オリエンテーション、交流会等にかかる諸費用、～20万円

◎受け入れロータリークラブの負担

- ア. 現地(交換先)滞在費
- イ. 原則として学校に要する費用(授業料、教科書、他)(ただし、制服・部活費は本人負担の場合もあり)
- ウ. スポンサークラブは、来日学生を同数受け入れることが必須条件となります。

諸事お願い事項

1. 2024-25 年度青少年派遣学生の募集の締め切りは 2023 年 7 月 22 日(土)です。
2. 地区協議会(本会)の終了後直ちに愛知県内の全中学校・高等学校に対し、
 - ◎ 募集要項
 - ◎ 志願書
 - ◎ 青少年派遣学生募集のポスター
 - ◎ 帰国報告書
 - ◎ 2760 地区のロータリークラブ一覧表(連絡先含む)を送付します。
3. 中学校・高等学校及び/または学生より、上記中学校・高校への送付資料に基づき、青少年派遣学生志願者から、貴クラブ宛に直接スポンサーロータリークラブ受諾の依頼があると思います。諸般の事情で承諾することが難しい場合でも、中学校・高等学校関係者及び高校生の奉仕団体であるロータリークラブの存在を再認識してもらうために、その志願書を受け取っていただきたいと思います。
4. 受け取り後、該当年度どうしてもスポンサーロータリークラブ(受け入れロータリークラブ)になることが難しい場合は、ガバナー及び地区役員(青少年交換委員会を含む)で、その後の対応をいたします。なるべく奉仕の精神を発揮していただきたいと考えます。
5. 交換学生を受け入れる場合に、単独クラブで条件(ホストファミリー等)が整わない場合は、ガバナー及び地区役員(青少年交換委員会を含む)で対応させていただきます。
6. 2024-25 年度交換予定数は中学生・高校生を対象に『10 名程度』を予定しています。多くのロータリークラブの関与をお願いいたします。